

分けた資源ごみはどうなるの？

皆さんから分別して出していただいた資源物は、品目ごとに業者に引き取られて再生されています。

この度、《財団法人 日本容器包装リサイクル協会》では、ホームページで、収集及びリサイクルの実績状況や品質などを公表することになりました。

[TOP ページ URL : http://www.jcpra.or.jp/](http://www.jcpra.or.jp/)

市町村ごとの情報が確認できますので、ご覧になって下さい。

猿払村は、この協会には、びん・ペットボトル・白色トレイを引き取ってもらっています。

【平成20年度】（引き取り委託料 合計 9,088 円）

びん（無 色）6,360kg
（茶 色）3,840kg
（その他）3,120kg

ペットボトル 13,390kg

白色トレイ 260kg

その他の資源物においては、稚内資源協同組合に、下記の料金で売り払われました。

新 聞	26,650kg	221,850 円
雑 誌	31,720kg	48,700 円
ダンボール	51,990kg	71,040 円
一升瓶・ビール瓶等	2,774 本	3,978 円

※ アルミ缶・スチール缶については、売値が暴落している状態だったので、21年度に繰り越し保管し、売り払いを行います。

先日、村内ごみステーションの点検見回りを行いました。資源物が分別されていないごみが多数見受けられました。

混ぜればただのごみ

でも 分ければ資源

ごみの分別のご協力をお願いいたします